

名古屋空港 実質上の撤退！

団交報告

2008年11月6日、14:00よりNAA会議室において団交が開かれました。

会社側出席者は佐野人事部長、中島氏、境氏でした。

突然の名古屋空港閉鎖に関するものでした。

■名古屋空港閉鎖 社員の行き先は！

名古屋空港 突然の閉鎖 社員の雇用は確保。すべてを関空へ！

このたび2009年度夏季スケジュールより中部国際空港の業務が関西国際空港に移管されこととなりました。

ついてはこの業務移管に伴い貴殿に対し関空への転勤を要請いたします。(会社側の文面より)

会社側は今回の件を中止と言っていました、実質上の撤退です。

2008年

11月6日 通知文書の交付 11月10日～12日 個人面談(オペレーションマネージャー+人事)

11月10日～21日 人事面談(中部空港人事相談窓口)

11月7日 関西空港への職場訪問(下見) *下見に際しての往復交通費の支給

2009年

2月6日 転勤承諾書の提出期限 (マネージャーに提出) 転勤に際しては規定の範囲内で国内引っ越しを支援

3月28日 中部空港のオペレーション最終日 3月29日 関西空港勤務開始

今回の名古屋空港勤務の方はJCAのPOSITIONに対し無制限の応募が可能だそうです。

2008年

11月7日 JCAのPOSITION 無制限の応募開始

2009年

3月27日 応募の終了 3月29日 求職活動(無給)での休職期間活動開始 6月30日 休職期間終了

あまりに一方的ではないでしょうか?突然、閉鎖(会社側は中止と言ってますが)と言われ、次に転勤先は関西空港と一方的です。

名古屋に自宅を持っている人はどうするのでしょうか?親の介護を行っている人は?

組合は会社側に全員の要望をもっと聞き、もしかしたら、名古屋、豊川等の他の営業所、または成田に帰って来たい方もいるかもしれないので、もっと従業員の話をよく聞いてから実行するように要請しました。

名古屋空港に勤務する25人の雇用は本人の希望を聞いて上げて社員第一の考えをお願いします。

次回11月17日に組合と会社の3役との会談でこの名古屋の問題を徹底的に話し合うつもりです。

■新たな等級制度とPAとマイレージについて

相も変わらず不透明な等級制度！

存在しないはずのK6-K9(上位等級)の職種を会社側は相も変わらず答えられませんでした。

これでは不誠実団交です。ないものを表に乗せている。K-8、K-9は表から削除すべきです。

またはK-6、K-7に相当するスーパーバイザー&コーディネーターを作るべきです。

全員がMGRになれないとして、それに代わるものを作ることで、従業員のモチベーションは上げる事が出来ます。

マイレージについても現在のガソリン価格は落ち着いてきましたが、会社側は来年の5月にはまた見直すと言っていますが組合としては明確な公式を作れと強く要請しています。そうすれば適正な交通費の支給が可能になり、我々従業員に負担もかけないはずで。

随時組合員の加入を行っております。

HPアドレスは <http://www.fdxunion.com>

メールアドレスは fdxunion@fdxunion.com